

表 - 9 目的区分別市債現在高

(単位:千円)

区分	平成27年度末現在高	借入額	償還額	平成28年度末現在高
1 普通債	7,520,587	905,500	666,047	7,760,040
総務債	0			0
民生債	66,404		11,066	55,338
衛生債	786,692	288,200	78,973	995,919
労働債	0			0
農林水産債	13,791		1,730	12,061
商工債	373,931		37,319	336,612
土木債	1,064,257	36,300	112,316	988,241
都市計画事業債	1,890,222	443,300	234,882	2,098,640
公営住宅債	832,221		36,678	795,543
消防債	664,877	134,600	37,417	762,060
教育債	1,828,192	3,100	115,666	1,715,626
2 災害復旧事業債	0	0	0	0
3 その他	10,663,436	521,000	768,493	10,415,943
(1) 臨時財政特例債	0			0
(2) 減税補てん債	588,328		94,484	493,844
(3) 臨時税収補てん債	58,440		28,919	29,521
(4) 臨時財政対策債	8,466,672	181,000	528,422	8,119,250
(5) 減収補てん債	1,549,996	340,000	116,668	1,773,328
合計	18,184,023	1,426,500	1,434,540	18,175,983

表 - 10 市債の推移

(単位:千円)

年度	市債発行額	償還額	借入残高	摘要
24	1,360,600	1,964,752	18,259,367	
25	1,626,500	1,854,367	18,031,500	
26	2,070,900	1,824,016	18,278,384	
27	1,558,700	1,653,061	18,184,023	
28	1,426,500	1,434,540	18,175,983	

(2) 債務負担行為

債務負担行為に基づく平成29年度以降の支出予定額は、21億8,883万4千円(国庫支出金などの特定財源があるため一般財源では20億1,474万2千円)、これを事項別にみるとコンピュータシステムリース料、豊川用水二期事業、学校給食業務などが主なものです。

大型の建設事業であった東海道本線新所原駅自由通路新設及び橋上駅舎化事業が終了したことで、前年よりも財政負担が小さくなりました。